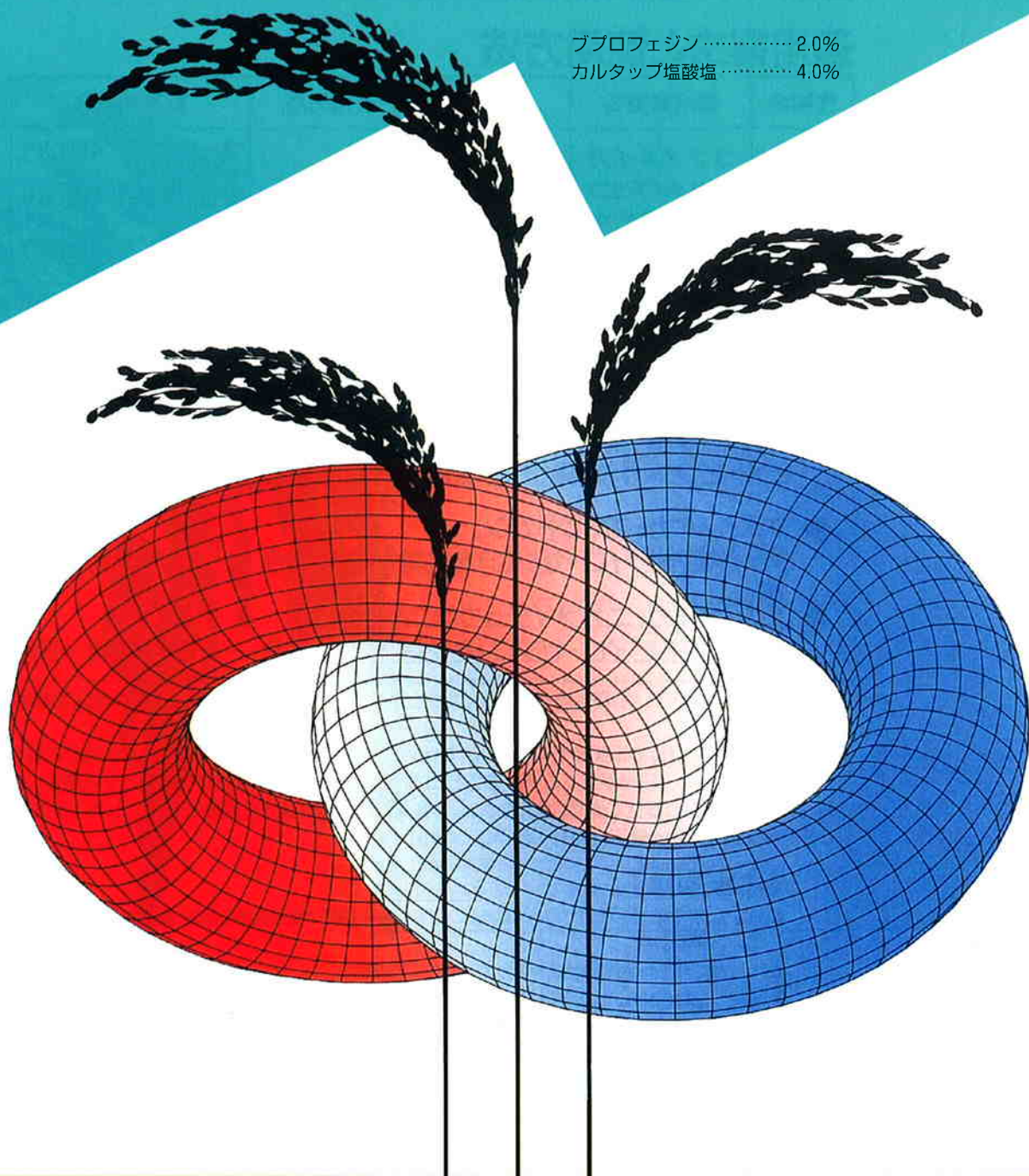


期待に応じて パワー結集!!

コブノメイガ、ニカメイチュウ、ウンカ類を同時に防ぐ

ST アプロードパダン[®] 粒剤

プロフェジン…………… 2.0%
カルタップ塩酸塩…………… 4.0%



サンケイ化学株式会社

コブノメイガ、ニカメイチュウ、ウンカ類を同時に防ぐ

ST アプロード[®]パズン[®] 粒剤

農林水産省登録第21822号

特長

- 1 コブノメイガなど鱗翅目害虫とウンカ類を効率的に防除でき、基幹薬剤に適しています。
- 2 他剤が効かない抵抗性害虫にも有効です。
- 3 効力の持続性に優れ散布回数が軽減できます。
- 4 散布適期の幅が広くだらだら発生の害虫でも安定した効果を示します。
- 5 使いやすい粒剤で省力防除に役立ちます。

適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	総使用回数	使用方法
稲	コブノメイガ ニカメイチュウ ウンカ類幼虫 イネツトムシ	10アール 当たり 3~4Kg	収穫30日 前まで	本 剤 4回以内 プロフェジン 4回以内 ※1 カルタップ 6回以内 ※2	湛水 散布

※1：耕起前の空中散布は2回以内、耕起後の空中散布及び無人ヘリ散布は合計1回以内、小包装投入は1回以内

※2：種もみ浸漬は1回以内、床土への混和、育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内

上手な使い方

対象害虫別の防除時期の目安

- ニカメイチュウ第一世代とヒメトビウンカ(縞葉枯病)を防除対象の場合 —— 6月下旬~7月上旬
- コブノメイガ、イネツトムシ、ウンカ類(トビイロ・セジロ)を防除対象の場合 —— 7月中旬~8月中旬
- コブノメイガ、ニカメイチュウ第二世代、ウンカ類(トビイロ・セジロ)を防除対象の場合 —— 8月中旬~8月下旬

*害虫の飛来状況などにより発生時期が異なる場合がありますので、散布時期については地区指導者の指導に従ってください。

*ウンカ類の成虫に対しては直接作用しないので、幼虫主体の時期に散布してください。またその場合、効果が発現するまでに3~7日を要するので次のことにご留意ください。①成虫防除を必要とする場合には、成虫に有効な薬剤と組み合わせて使用してください。②多発時の散布は直ちに密度を低下させることができないので速効性のある薬剤と組み合わせて使用してください。

【注意事項】

- 水深3cm程度の湛水状態で均一に散布し、散布後4~5日間は湛水状態を保ち、散布後7日間は落水やかけ流しはさけてください。
- 漏水のはげしい水田では使用をさけてください。(効果)
- 浮草や雑草が繁茂している場合は、あらかじめ除草してから散布してください。
- 蚕に対して長期間毒性があるので、散布薬剤が飛散し桑などにかからないよう注意してください。
- 魚介類(特にドジョウ)に影響を及ぼすので、養魚田や養魚池周辺での使用をさけてください。

農業適正使用運動

1. 農薬は使用法および注意事項の説明書をよく読んで正しく使用してください。
2. 安全使用基準をよくもってください。
3. 人畜・魚介類など周辺環境に十分注意してください。
4. 薬効・薬害は栽培条件・環境・使用方法などによって異なることがあります。とくに天候や作物の生育が異常なとき、その他疑問があるときは指導者に相談してください。
5. 品質保持、危害防止・火気などの事故防止のため適正な保管管理をしてください。

農薬工業会

